

第2回 西陣・千両ヶ辻文化検定試験 (初級問題)

◇ 西陣・千両ヶ辻の概論について答えなさい。

- (1) 千両ヶ辻伝統文化祭は今年も、() に位置する薬師町・北之御門町・石薬師町の三町内で開催する。() に入る最も適当なものを(ア)～(エ)から選びなさい。
(ア) 今出川通り (イ) 元誓願寺通り (ウ) 大宮通り (エ) 一条通り
- (2) 地域を表す千両ヶ辻及び西陣の呼び名について最も適当なものを(ア)～(ウ)から選びなさい。
(ア) 現在上記の地域名は漠然とした言い方で使われているが、固有名詞は別として公式な住所標記には使われていない。
(イ) 現在も公式な住所標記に使われている。
(ウ) 現在は忘れられた呼び名になっている。

◇ 千両ヶ辻の歴史及び謂われについて最も適当なものを(ア)～(エ)から選びなさい。

- (3) 西陣織の中心地として江戸時代から栄えて来た千両ヶ辻の地名の由来は何か。
(ア) この地で一日千両に値する生糸・織物を商ったことから。
(イ) 江戸時代この地を掘ると千両箱が出て来たから。
(ウ) この地は両替商(金融業)中心の町であったから。
(エ) この地に京都奉行所の命により金貨等の鑄造事業を管理する出先機関があったから。
- (4) この地はいつの時代から一般に千両ヶ辻と呼ばれたか。
(ア) 江戸時代初期、寛永(1624～1643)の頃である。
(イ) 江戸時代、元禄(1688～1703)の頃である。
(ウ) 江戸時代中期以降、文化文政(1804～1829)の頃である。
(エ) 江戸時代末期、嘉永安政(1848～1859)の頃である。
- (5) 江戸時代より現代まで千両ヶ辻には()を中心に織物問屋並びに両替商(銀行)が営んでいる。
(ア) 生糸問屋 (イ) 織屋(織物メーカー)
(ウ) 金糸屋(金銀糸を扱う糸屋) (エ) 糸染屋

◇ () 内に当てはまるものを選びなさい。

千両ヶ辻と呼ばれ始められた時代の約200余年前(安土桃山時代)、この地域の南西に(6)が存在した。関白太政大臣の位についた(7)が造営し、五層の天守を持った城は「聚楽城」とも呼ばれ天正15年(1587)に完成した。天正16年(1588)秀吉は甥の(8)を関白に就任させ、その城を譲ったが、文禄4年(1595)(8)を自害に追いやると(6)もことごとく破却し、その遺構の一部は当時造営中であった伏見城とその周辺に移され一部は寺院に寄進された。結局巨大な建造物は僅か10年足らずの存在であった。

- (6) (ア) 二条城 (イ) 聚楽第 (ウ) 神泉苑 (エ) 公家屋敷
(7) (ア) 豊臣秀吉 (イ) 豊臣秀長 (ウ) 徳川家康 (エ) 足利義昭
(8) (ア) 豊臣秀頼 (イ) 小早川秀秋 (ウ) 豊臣秀勝 (エ) 豊臣秀次

天正18年(1590)頃、京都にとって後世に残る大画期となった時期であった。豊臣秀吉によって寺町〔特に寺町通りや千両ヶ辻の北の方に位置する東西の通りである(9)〕の建設、町家の移転、武家町建設が行われ、更に区画整理、(10)なども加わり基本的な都市改造が完成した。

- (9) (ア) 七本松通り(今出川通りより南) (イ) 相合図子通り(下の森通り)
(ウ) 寺之内通り (エ) 出水通り(千本通りより西)

- (10) (ア) 御土居の完成 (イ) 高瀬川の開削
 (ウ) 新政策として楽市楽座の朱印状を発行 (エ) 公認の茶店、上七軒の成立

千両ヶ辻の南側に位置した聚楽第の堀を囲む一帯には諸侯諸大名等の屋敷が立ち並んでいた。現在でも多くの町名に名残りを留め、名前の一部に関係事項を町名としている。一条通大宮辺りの如水町には (11)、弾正町には (12)、栄町 (旧阿波殿町) には修理大夫阿波守・蜂須賀正勝の屋敷があったと微かに伝承されている。

- (11) (ア) 関白・豊臣秀次 (イ) 黒田・如水官兵衛・孝高
 (ウ) 弾正小弼・浅野長政 (エ) 内匠頭摂津守・小西行長
 (12) (ア) 大和大納言・豊臣秀長 (イ) 征夷大將軍・徳川家康
 (ウ) 越後中納言会津中納言弾正・上杉景勝 (エ) 山城守・直江兼次 (與六)

智恵光院通り一条上ルの橋町 (立花町) には (13)、一条戻り橋東堀川辺りの主計町には (14)、堅富田町には左近将監・富田知信、中立売通り智恵光院西入ル辺りの加賀屋町には (15) の屋敷跡の名残りを留めている。

- (13) (ア) 大蔵卿法印・細川幽斎 (藤孝) (イ) 左衛門大夫・福島正則
 (ウ) 内大臣・織田信雄 (エ) 左近将監、飛騨守・立花宗茂 (九州の大名)
 (14) (ア) 主計頭・加藤清正 (イ) 備前宰相・宇喜田秀家
 (ウ) 連歌師・里村紹巴 (エ) 安芸中納言・毛利輝元
 (15) (ア) 岐阜宰相・豊臣秀勝 (イ) 信濃守・鍋島勝茂 (九州の大名)
 (ウ) 飛騨守・蒲生氏郷 (エ) 加賀大納言・前田利家

◇ 京都には現代の時代に合わせながら現在も店舗として或いは住居として使われ維持されている町家がある。その町家について最も適当なものを (ア) ~ (エ) から選びなさい。

- (16) 千両ヶ辻にある町家の格子はどの様な種類が多いか。
 (ア) 茶屋格子 (イ) 糸屋格子 (ウ) 米屋格子 (エ) 炭屋格子
 (17) 千両ヶ辻にある町家は京都の代表的な町家と同じく、間口が狭く奥行きが深い家が多い。それは通称として何と呼ばれているか。
 (ア) うなぎの寝床 (イ) 鱧の寝床 (ウ) 長紐の寝床 (エ) 反物の寝床

◇ 京都に於ける世界文化遺産について

- (18) 千両ヶ辻から半径 2.5km 以内にある下記の社寺仏閣及び史跡で世界文化遺産の指定を受けているものを 4 つ選びなさい。
 (ア) 下鴨神社 (イ) 大徳寺 (ウ) 北野天満宮 (エ) 金閣寺
 (オ) 龍安寺 (カ) 仁和寺 (キ) 妙心寺 (ク) 相国寺 (ケ) 二条城

◇ 神社・寺院・大学・小学校について最も適当なものを (ア) ~ (エ) から選びなさい。

千両ヶ辻西北、糸屋八町域内の桜井町 (知恵光院通り今出川上ル) に位置し平安時代末期この地に (19) の屋敷があったとも伝承され、源九郎判官義経 (牛若丸) が、奥州平泉に赴くに際し、道中の安全を (20) に祈願して出立したといわれる。この故事により、(20) は現在も、特に旅立ち、旅行の安全の信仰を集めている。因に境内には明治・大正・昭和にかけて糸屋八町域内の生糸問屋衆が寄進した玉垣があり、寄進者の名が刻まれている。中には永年の風雪に晒され劣化し読み解くことが困難なものさえある。それは 100 年以上風雪に耐え糸屋八町の激動の歴史を見据えてきた姿であり往時が偲ばれる。

- (19) (ア) 藤原秀衡 (イ) 金売吉次 (ウ) 武蔵坊弁慶 (エ) 桜井基佐
 (20) (ア) 三宅八幡宮の末社 (イ) 首途八幡宮 (ウ) 石清水八幡宮の末社 (エ) 還来神社

千両ヶ辻東、一条戻り橋たもとに位置し平安時代中期創建の（ 21 ）は、我が国の陰陽道の祖（ 22 ）公を御祭神としてお祀りし、広く世の中の崇敬を集めている。星型の五芒星の紋を神紋としている。夢枕獏の小説（漫画・映画化もされた）に取り上げられている。千両ヶ辻伝統文化祭開催日（秋分の日）は当神社の神幸祭が執り行われ神輿の渡御があり千両ヶ辻に神輿列が巡幸する。

- (21) (ア) 晴明神社 (イ) 建勳神社 (ウ) 水火天満宮 (エ) 玄武神社
 (22) (ア) 惟喬親王 (イ) 安倍晴明 (ウ) 蘆屋道満 (エ) 菅原道真

千両ヶ辻にある西陣中央小学校の敷地に以前（ 23 ）小学校があった。その小学校は学区民の有志金を以て地所を買収し校舎を建築、（ 24 ）、日本で 9 番目の小学校（大宮校）として開校した。

- (23) (ア) 西陣 (イ) 桃菌 (ウ) 成逸 (エ) 聚楽
 (24) (ア) 明治二年 (イ) 明治十年 (ウ) 明治二十二年 (エ) 明治三十二年

千両ヶ辻近く東に位置し西陣・千両ヶ辻伝統文化祭と縁を結ぶ、1875 年創立の同志社大学がある。創立者（ 25 ）は、「真理は寒梅のごとし敢えて風雪を侵して開く」の言葉を残している。

また、1900 年創立の立命館大学は千両ヶ辻より東西半径 2 km に位置する衣笠校地を有し、旧広小路校地を有していた。創立者中川小十郎、学祖は大正昭和の最後の元老であった（ 26 ）である。戦後中興の祖である末川博は、「未来を信じ 未来に生きる」の言葉を残している。

- (25) (ア) 山本覚馬 (イ) 新島襄 (ウ) 榎村正直
 (26) (ア) 松方正義 (イ) 西園寺公望 (ウ) 伊藤博文

◇ 幕末時代について最も適当なものを（ア）～（エ）から選びなさい。

(27) 元治元年（1864）千両ヶ辻より直線で約 1 km 東側にある京都御所の中立売御門付近で長州軍と会津・薩摩・幕府連合軍が最初に激突したと云われ、蛤御門の変（禁門の変）が勃発した。これに拠る大火は何と呼ばれているか。なお、千両ヶ辻は被害を免れた模様。
 (ア) どんぐり焼け (イ) 西陣焼け (ウ) どんどん焼け（鉄砲焼け） (エ) 油小路焼け

(28) 慶応二年（1866）坂本龍馬は禁門の変後、京・薩摩屋敷で桂小五郎と西郷吉之助に対し薩長の和解を説得した、その屋敷は現在のどこの場所に当たるか。
 (ア) 上京区役所 (イ) 同志社大学今出川校地 (ウ) 梨木神社 (エ) 相国寺

(29) 慶応二年（1866）坂本龍馬の斡旋で薩長同盟の密約が、薩摩藩家老小松帯刀邸で締結されたと伝承されているが、その屋敷は現在のどの辺りか。
 (ア) 晴明神社 (イ) 白峰神宮 (ウ) 一条戻り橋東側 (エ) 西陣織会館

◇ 西陣の起源について最も適当なものを（ア）～（エ）から選びなさい。

応仁元年（1467）京の都を焦土と化した応仁の乱が起こり（ 30 ）を頭とする東軍と（ 31 ）を頭とする西軍が入り乱れて戦い両陣営とも地方から続々と兵力を上洛させた。東軍の陣地は相国寺辺りであり、西軍の陣地は現在の堀川通五辻西入ル（ 31 ）邸跡辺りで「西陣」の地名の起源である。西軍の頭の名が町名として名残りを留めている。乱は 11 年の長きに及び古来から織物技術を継承発展してきた大舎人座を組織した工人達は戦禍を逃れて各地に離散、乱終息後工人達も再びこの地「西陣」に戻り、織物作りを再開した。（ 32 ）という名前は、西軍の本陣跡、つまり西陣という地名がその由来である。

- (30) (ア) 畠山政長 (イ) 細川勝元 (ウ) 斯波義敏 (エ) 京極持清
 (31) (ア) 山名宗全 (イ) 畠山義就 (ウ) 六角高頼 (エ) 斯波義廉
 (32) (ア) 博多織 (イ) 桐生織 (ウ) 西陣織 (エ) 丹後ちりめん

◇ 西陣織に関する問題

(33) 西陣織産地で現在生産されていないものを答えなさい。

- (ア) 帯地 (イ) 着尺 (ウ) ニットセーター (エ) ネクタイ
(オ) 金襴 (カ) ショールマフラー (キ) 室内装飾織物

(34) 西陣織産地で生産されていない帯地の種類を答えなさい。

- (ア) 袋帯 (イ) なごや帯 (ウ) 袋なごや帯 (エ) 丸帯
(オ) 兵児帯 (カ) 細帯 (小袋帯)

◇ 京都出身のアーティストについて、西陣地域にゆかりのある人物を4人選びなさい。

- (35) (ア) ツトムヤマシタ (打楽器奏者) (イ) 清水和音 (ピアニスト)
(ウ) 佐渡 裕 (指揮者) (エ) 加藤登紀子 (シャンソン歌手)
(オ) 都はるみ (歌手) (カ) 杉田二郎 (フォーク歌手)
(キ) 尾崎亜美 (シンガーソングライター) (ク) 佐々木蔵之助 (俳優)
(ケ) 近藤正臣 (俳優) (コ) 水野克比古 (写真家)
(サ) 人間国宝・曾和博朗 (能囃子方 幸流・小鼓)
(シ) 田畑智子 (俳優)
(ス) 大野克夫 (作曲家・元スパイダース) (セ) 山口伊太郎・安次郎 (織物作家)
(ソ) 段田安則 (俳優) (タ) 人間国宝・北村武資 (織物作家)
(チ) 林 海象 (映画監督) (ツ) 三田村宗二 (画家)

◇ 京都出身のスポーツ選手について、西陣地域にゆかりのない選手を3人選びなさい。

- (36) (ア) 奥野僚右 (J1 鹿島アントラーズコーチ・サテライト監督)
(イ) 松井大輔 (サッカー日本代表)
(ウ) 柱谷幸一 (J1 浦和レッズ・ゼネラルマネージャー)
(エ) 柱谷哲二 (J2 水戸ホーリーホックス監督)
(オ) 衣笠祥雄 (元プロ野球選手)
(カ) 桧山進次郎 (阪神タイガース選手)
(キ) 岡島秀樹 (大リーガー)
(ク) 海堀あゆみ (サッカー日本代表)

◇ 芸術・文化について最も適当なものを(ア)～(オ)から選びなさい。

千両ヶ辻から1km 東北及び東には茶道の千家があり、小川通寺之内上ルには表千家(茶室不審菴)、裏千家(茶室今日庵)がある。武者小路通小川東入ルには武者小路千家があり茶室(37)がある。現在の家元は十四代千宗守(不徹斎)である。

- (37) (ア) 燕庵 (イ) 官休庵 (ウ) 待庵 (エ) 密庵 (オ) 如庵

表千家、裏千家の西向いに日蓮宗 叡昌山(38)がある。本阿弥光悦作庭よる国の名勝「三巴の庭」があり、(39)の筆による縦約10m、横約6mの「仏涅槃図」(重文)等多くの重要文化財がある。近くには同じく日蓮宗 大本山妙顕寺があり江戸中期の絵師で琳派の担い手で西陣織の図柄に影響を与えた(40)の筆による「松竹梅図」がある。当寺塔頭の泉妙院には(40)、乾山兄弟の墓所がある。

- (38) (ア) 本隆寺 (イ) 立本寺 (ウ) 本法寺 (エ) 本満寺
(39) (ア) 長谷川等伯 (イ) 狩野永徳 (ウ) 狩野探幽 (エ) 海北友松
(40) (ア) 俵屋宗達 (イ) 酒井抱一 (ウ) 鈴木其一 (エ) 尾形光琳

【出題者 仲 治實 (大文字屋治實)】